# A S - 3 2 6 1 取扱説明書

2004年02月25日 第1.07版

山 下 シ ス テ ム ズ 株 式 会 社大阪エム・アイ・エス株式会社

#### はじめに

このたびは AS-3261 をお買い上げいただき、ありがとうございます。

AS-3261 は、AMD: GEODE-GX1 Processor を使用した、ISA-BUS ハーフサイズの AT 互換 CPU ボードです。

ISA-BUS ハーフサイズ上に、CPU,Video(CRT,LCD 対応),Ethernet(10/100Base),IDE,CF,FDD,パラレル,シリアル(RS232Cx1,RS232C/RS422/RS485x1),USB(x2),AUDIO(オプション),Keyboard,Mouse 等のインタフェースを搭載しています。

システムメモリには、64MByte が実装されているタイプと、128MByte が実装されているタイプがあります。

IDE には、True IDE 接続の CF ソケットを用意しております。

CPU に Geode GX-1 を使用する事により、CPU ファンレスでの使用が可能となります。また、ボード本体に直接電源を投入できる端子も付けているので、ワンボードとしても使用する事が可能です。

#### ~ 製品型式(名)について ~

AS-3261 シリーズは、下記に従って製品型式(名)が規定されています。

AS-3261 / 300 -64

シリーズ名 : AS-3261

プロセッサ・クロック : 300 = 動作クロック 300MHz の GEODE GX1 を搭載

システム・メモリ容量 : -64 = 64MByte のシステム・メモリを実装

-128 = 128MByte のシステム・メモリを実装

現在製品化されている AS-3261 シリーズは下記品種となります。

- 1) AS-3261/300-64
- 2) AS-3261/300-128

#### 改版履歴

版数	発行日	理由
第 1.00 版	2002年05月30日	初版
第 1.01 版	2002年10月07日	追記
第 1.02 版	2003年03月05日	誤字訂正
第 1.03 版	2003年04月07日	誤字訂正, 追記
第 1.04 版	2003年04月18日	Misc コネクタの内容修正
第 1.05 版	2003年08月13日	付録 A の内容訂正
第 1.06 版	2004年01月23日	システムメモリ:128MByte タイプを追加
第 1.07 版	2004年02月25日	誤字訂正

## 目 次

1		3
1-1	機能仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
1-2	電源仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
1-3	環境仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
1-4	11 3 1 - 13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4
1-5		5
2		6
2-1		6
2-2		7
2-3		8
2-4	DMA・マップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
3		9
3-1	インタフェース一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
3-2	IDE・インタフェース(J5 : Primary-IDE)・・・・・・・・・・・・・・・	10
3-3	FDD・インタフェース(J3: FDD) ・・・・・・・・・・・・・・・	11
3-4	パラレル・インタフェース(J1 : Parallel) ・・・・・・・・・・・・・・・	11
3-5	シリアル・インタフェース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
3-5-1	COM1・インタフェース(J12: COM1) ・・・・・・・・・・・・・・・	12
3-5-2		12
3-6		14
3-7	Keyboard/Mouse・インタフェース(J13: Keyboard/Mouse) ・・・・・・	14
3-8	USB・インタフェース(J4: USB) ・・・・・・・・・・・・・・・	15
3-9	予備電源端子(J7: Ext. Power) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
3-10	AUDIO・インタフェース(J5: AUDIO) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
3-11	ビデオ・インタフェース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
3-11-1	LCD·インタフェース(J6:LCD) ····································	17
3-11-2		18
3-12		18
4		19
5	ウォッチドックタイマについて ・・・・・・・・・・・・ 2	20
6	SYSTEM BIOS について ・・・・・・・・・・・・・・・ 2	21
6-1	STANDARD CMOS SETUP	21
6-2	BIOS FEATURES SETUP	21
6-3	CHIPSET FEATURES SETUP · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	22
6-4	POWER MANAGEMENT SETUP	23
6-5	PNP/PCI CONFIGURATION · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	23
6-6	INTEGRATED PERIHERALS	24
付録 A	補助機能端子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
付録 B		27
付録C		28
付緑 D		29

## 1 製品仕様

## 1-1 機能仕様

項目	仕様		
CPU	AMD : GX1-300B-85C-2.0V		
Cache Memory	16KByte (CPU 内蔵)		
コプロセッサ	CPU 内蔵		
System Memory	64MByte Onboard	or 128MByte Onboard	
	MAX 128MByte		
FSB	33MHz		
Video インタフェース	コントローラ	Geode-GX1 内蔵 VGA	
	VRAM	最大 4MByte (Unified Memory 方式)	
	最大解像度	1280x1024 (256 色) (注1.)	
	最大表示色	65,536 色(640x480,800x600,1024x768 時) (注1.)	
	表示方式	アナログ RGB	
		デジタル RGB (18bit)	
I/O インタフェース	Serial Port	COM1: RS232C	
		COM2:RS232C/RS422/RS485(半二重)	
	Parallel Port	SPP/ECP/EPP モード対応 x1	
	IDE	Enhanced-IDE x1 Compact Flash x1	
	FDD	720/1.44 2mode 3.5" x1	
	Keyboard	X1 (Mouse とのミックス・コネクション)	
	Mouse	X1 (Keyboard とのミックス・コネクション)	
	USB	X2	
	MISC	Power-LED, HDD-LED, LAN-LED, RESET-SW	
		SPEAKER	
	AUDIO	AC'97 CODEC V2.0	
	その他	予備電源端子 (注2.)	
Ethernet インタフェース	コントローラ	REALTEK: RTL8139C	
	規格	10BASE-T,100BASE-TX	
RTC&COMS RAM	MC146818A 互換		
	リチウム電池によるバック・アップ		
ウォッチドックタイマ			
		リセットもしくは割込み(IRQ5 or 10)を発行	
拡張 BUS ISA Card Edge BUS PC104 BUS		JS .	

- 注1. 解像度,表示色は、ご使用される OS により異なります。
- 注2. CODEC の信号をコネクタ出力しています。AUDIO 機能を使用するには、 弊社別売 PANEL-AC97 が必要となります。また、対応可能な OS に制限が有ります。

## 1-2 電源仕様

項目	主電源(注1)	オプション電源(注2)
電源電圧	DC +5V	DC +12V
電圧許容範囲	± 5%	± 10%

注1. 本製品自体は、+5V 単一で動作できます。

注 2 . AUDIO 機能や LCD パネル(製品による)を利用する場合、+12V が必要です。

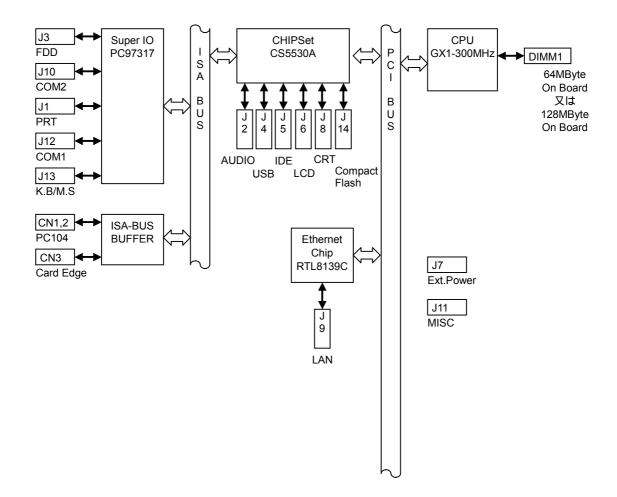
## 1-3 環境仕様

項目	仕様
使用温度範囲	0~60 :装置内の熱対策を施すこと
湿度範囲	20~80%:結露せぬこと
腐食性ガス	なきこと

## 1-4 構造仕様

項目	仕様		
カード寸法	横寸法 mm: フロントコネクタ張出部を含まず		mm:フロントコネクタ張出部を含まず
	縦寸法	122	mm:フロント金具張出部を含まず
	高寸法 20.205mm: 部品面より		5mm:部品面より
カード重量	320g 以下:メモリ含まず		
PCB 材質	FR-4 (ULVO) 1.6mm 厚		

## 1-5 ブロック・ダイアグラム



## 2 システム・リソース

## 2-1 メモリ・マップ

00100000	SYSTEM MEMORY	
000FFFFF 000E0000	SYSTEM BIOS	
00000000	Ext. BIOS	
00000000	Video BIOS	
000A0000	Video RAM	
00000000	Conventional Memory	

本製品のメモリ認識サイズは、最大 128MByte です。

### 2-2 1/0・マップ

### ISA Legacy I/O

ISA Legacy I/O			
アドレス	使用デバイス		
0000-001F	DMA Controller 1		
0020-0021	Interrupt Controller 1		
0040-0043	Timer Controller		
0060-0066	Keyboard Controller		
0070-0071	RTC Controller		
0080-008F	DMA Low Page Register		
0092	System Control Port		
00A0-00A1	Interrupt Controller 2		
00C0-00DF	DMA Controller 2		
00F0-00FF	Co-processor		
0170-0177	IDE Controller 2		
01F0-01F7	IDE Controller 1		
01F8-01FF	AS-3261 予約		
0200-0207	Audio/game port/joy stick		
0220-022F Audio (注 2.)			
02F8-02FF	Serial Port 2		
0330-0331 Audio MPU (注2.)			
0376	IDE Controller 2		
0378-037F	Parallel Port 1		
0388-038F	Audio (注2.)		
03B4-03BA	VGA Controller		
03C0-03DF	VGA Controller		
03F0-03F7	FDD Controller		
03F8-03FF	Serial Port 1		
0480-048F	DMA High Page Register		
04D0-04D1	Interrupt Edge /Level Select		
0800-080F	System Resource		
0CF8-0CFF PCI Configuration			
121C-121F	ACPI Timer Count		

- 注 1 . 0000-00FF の範囲は、上記以外にもシステムによって予約されています。 基本的には、使用しないでください。
- 注 2 . Audio Disable の場合は開放。

## PCI

アドレス	使用デバイス
AC80-AC9F	USB Controller (Open HCI)
E000-E0FF	Ethernet Controller
F000-F07E	IDE Controller

### 2-3 割り込み・マップ

Controller-1	Controller-2	Device
IRQ0		System Timer
IRQ1		Keyboard
IRQ2		Controller-2 Cascade
	IRQ8	Real Time Clock
	IRQ9	Free
	IRQ10	Free (注2.)
	IRQ11	Free (注2.)
	IRQ12	Mouse
	IRQ13	Co-processor
	IRQ14	IDE-Primary
	IRQ15	IDE-Secondary ( CF )
IRQ3		COM2
IRQ4		COM1
IRQ5		Free (注2.)
IRQ6		FDD
IRQ7		Parallel Port

### 注1. 高優先順に表記

注2.上記以外に下記デバイスが割り込みを使用

Ethernet : PCI-BUS 接続(標準状態では、IRQ10 が選択) USB : PCI-BUS 接続(標準状態では、IRQ11 が選択)

: BIOS 設定により USB の有効/無効が可能)

AUDIO : IRQ5 を専有

: BIOS 設定により AUDIO の有効/無効が可能

## 2-4 DMA・マップ

Controller-1	Controller-2	Device
DMA0		Free
DMA1		Free (注1.)
DMA2		FDD
DMA3		Free (注1.)
	DMA4	Controller-1 Cascade
	DMA5	Free (注1.)
	DMA6	Free
	DMA7	Free

### 注1. 上記以外に下記デバイスが DMA を使用

AUDIO : DMA1,5 を専有

: BIOS 設定により AUDIO の有効/無効が可能

Parallel: ECP もしくは EPP モードを選択した場合、DMA1 または 3 を専有

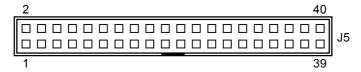
## 3 インタフェース

## 3-1 インタフェース一覧

本製品のインタフェースを以下に表記します。

No	機能	コネクタ仕様	備考
J1	Parallel Port	26Pin 2.54mm Pitch Box Header	
J2	AUDIO	20Pin 2.54mm Pitch Box Header	付録 D 参照
J3	FDD	34Pin 2.54mm Pitch Box Header	
J4	USB	6Pin Connector	付録C参照
J5	IDE-Primary	40Pin 2.54mm Pitch Box Header	
J6	LCD	68Pin 1.27mm Pitch Box Header	
J7	Ext. Power	4Pin Connector	
J8	CRT	15Pin Dsub	
J9	LAN	8Pin Modular Jack	
J10	COM2	10Pin 2.54mm Pitch Box Header	
J11	Misc	20Pin 2.54mm Pitch Pin Header	付録 A 参照
J12	COM1	9Pin Dsub	
J13	Keyboard/Mouse	6Pin mini-DIN	付録 B 参照

### 3-2 IDE・インタフェース(J5: IDE)



	l		I
No	信号名	No	信号名
1	RESET	2	GND
3	DATA7	4	DATA8
5	DATA6	6	DATA9
7	DATA5	8	DATA10
9	DATA4	10	DATA11
11	DATA3	12	DATA12
13	DATA2	14	DATA13
15	DATA1	16	DATA14
17	DATA0	18	DATA15
19	GND	20	NC (注1.)
21	DMA REQ	22	GND
23	IOW	24	GND
25	IOR	26	GND
27	IORDY	28	CSEL
29	DMA ACK	30	GND
31	IRQ	32	NC
33	A1	34	NC
35	A0	36	A2
37	CS0	38	CS1
39	IDE ACT	40	GND

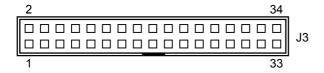
#### DOM 使用時について

注1. 20 番ピン(通常 NC ピン)は、DOM[DiskOnModule: PQI 社]に対して、電源を供給するためのピンとして使用することができます。DOM に対する電源をコネクタから供給するタイプのDOM を使用される場合は、以下のジャンパ設定を行ってください。また、DOM 型番につきましては、お問合せください。

J5: IDE に DOM を実装する場合 ジャンパ: P1 をショート接続

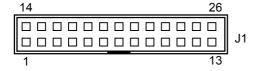
注. 出荷時は P1 はオープン状態です。

## 3-3 FDD・インタフェース(J3: FDD)



No	信号名	No	信号名
1	GND	2	DENSEL
3	GND	4	NC
5	GND	6	NC
7	GND	8	INDEX
9	GND	10	MTR1
11	GND	12	DRVSEL2
13	GND	14	DRVSEL1
15	GND	16	MTR2
17	GND	18	DIRSEL
19	GND	20	STEP
21	GND	22	WD
23	GND	24	WG
25	GND	26	TRK0
27	GND	28	WP
29	GND	30	RD
31	GND	32	HDSEL
33	GND	34	DSKCHG

## 3-4 パラレル・インタフェース(J1 : Parallel)

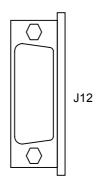


- 4				
	No	信号名	No	信号名
	1	STROBE	14	AUTOFD
	2	DATA0	15	ERROR
	3	DATA1	16	INIT
	4	DATA2	17	SLCTIN
	5	DATA3	18	GND
	6	DATA4	19	GND
	7	DATA5	20	GND
	8	DATA6	21	GND
	9	DATA7	22	GND
	10	ACK	23	GND
	11	BUSY	24	GND
	12	PE	25	GND
	13	SLCT	26	NC

## 3-5 シリアル・インタフェース

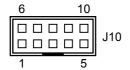
## 3-5-1 COM1·インタフェース(J12: COM1)

	No	信号名	No	信号名
Ī	1	DCD	6	DSR
	2	RD	7	RTS
	3	TD	8	CTS
	4	DTR	9	RI
	5	GND		



## 3-5-2 COM2・インタフェース(J10: COM2)

COM2 は、通信方式を RS232C,RS422,RS485(半二重)から選択できます。 それぞれの選択は、ジャンパ P3 及び P6 で行います。



RS422

RS485(半二重)

1102020		110422			110405(十二里)
No	信号名	No	信号名	No	信号名
1	DCD	1	TD-	1	DATA-
2	RXD	2	TD+	2	DATA+
3	TXD	3	RD+	3	NC
4	DTR	4	RD-	4	NC
5	GND	5	GND	5	GND
6	DSR	6	NC	6	NC
7	RTS	7	NC	7	NC
8	CTS	8	NC	8	NC
9	RI	9	NC	9	NC
10	NC	10	NC	10	NC

注.RS232C/RS422/RS485の切替ジャンパ設定は、次ページに記載しています。

### < RS232C で使用 > <u>出荷時は、この RS232C の設定となります</u>

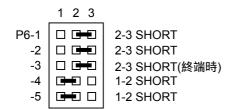


## <RS422 で使用 >



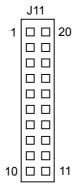
#### <RS485 で使用>





### 3-6 Misc・インタフェース(J11: Misc)

No	信号名	No	信号名	
1	Power LED+	20	RESET IN	
2	Power LED-	19	GND	
3	GND	18	NC	
4	NC	17	GND	
5	GND	16	HDD LED+	
6	NC	15	HDD LED-	
7	Speaker+	14	LAN LED1+	
8	NC	13	LAN LED1-	
9	NC	12	LAN LED2+	
10	Speaker-	11	LAN LED2-	



#### 信号詳細

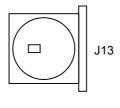
信号名	詳細
Power LED [+, -]	+5V の電源 LED:システムに+5V が供給されると+から-に電流が流れます
Speaker [+, -]	スピーカ端子:この端子間にスピーカを接続してください。
RESET IN	外部リセット入力:この端子を Low にするとシステムがリセットされます。
HDD LED [+, -]	HDD アクセス LED: IDE HDD にアクセス時、+から-に電流が流れます。
LAN LED1 [+, -]	Ethernet アクセス LED1: LINK
LAN LED2 [+, -]	Ethernet アクセス LED2: CRS (Carrier Sense)

注. 付録 A 参照

## 3-7 Keyboard/Mouse・インタフェース(J13: Keyboard/Mouse)

Keyboard と Mouse は、1 つの 6Pin mini-DIN コネクタにアサインされています。スタンダードの配置に Keyboard の信号がアサインされています。このため、直接ケーブルを接続する場合は、Keyboard が使用可能です。また、製品に添付されている分配ケーブル(付録 B 参照)を使用すると、Keyboard と Mouse が利用できます。

No	信号名	
1	KB DATA	
2	MS DATA	
3	GND	
4	+5V	
5	KB CLK	
6	MS CLK	



### 3-8 USB・インタフェース(J4: USB)

このコネクタには、USB 接続用の信号がアサインされています。USB を利用するには、製品に添付されている USB コネクタ変換パネル(付録 C 参照)をこのコネクタに接続してください。



No	信号名		
1	USB VCC		
2	USB 0-		
3	USB 0+		
4	USB 1-		
5	USB 1+		
6	USB GND		

### 適合コネクタ例

ハウジング: XHP-6(日圧製)

コンタクト: BXH-001T-P0.6 (日圧製)

電線: AWG 22-28

#### USB 機能使用時

AS-3261のUSB機能は、出荷時は、Disabled 状態となっております。USB機能を利用される場合は、下記 BIOS 設定を行ってください。

CHIPSET FEATURES SETUP

USB Controller : Disabled Enabled

#### 3-9 予備電源端子(J7: Ext. Power)

この端子は、本製品を単体で使用する場合や、低消費電流な周辺装置を接続する際にご使用ください。 この電源端子は、3.5 インチ・タイプの HDD 用電源端子と同形状,同ピン配列として有ります。

No	信号名
1	DC +12V
2	GND
3	GND
4	DC +5V



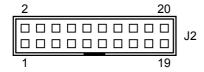
#### 適合コネクタ例

ハウジング: 1-480424-0 (タイコ エレクトロニクス アンプ製) コンタクト: 60619-4 (タイコ エレクトロニクス アンプ製)

電線: AWG 20-14

### 3-10 AUDIO・インタフェース (J2: AUDIO)

このコネクタには、AC97 CODEC V2.0 準拠のデジタル信号がアサインされています。 AUDIO 機能として使用するためには、弊社別売 PANEL-AC97 (付録 D参照) が必要となります。



No	信号名	No	信号名
1	+3.3V	2	+3.3V
3	GND	4	GND
5	BEEP	6	GND
7	RESET	8	GND
9	SYNC	10	GND
11	DATA-IN	12	GND
13	BIT	14	GND
15	DATA-OUT	16	GND
17	GND	18	GND
19	+12V	20	+12V

#### AUDIO 使用時について

本製品の AUDIO 機能は、出荷時はディセーブル状態となっております。AUDIO 機能を有効とするには、以下の BIOS 設定を行ってください。

< INTEGRATED PERIPHERALS >

Build in CPU Audio: Disabled Enabled

上記設定を Enabled に設定すると、以下の設定項目が表示されます。この設定は、変更せずデフォルト値のままご使用ください。従って、AUDIO 機能を有効にすると以下のシステム・リソースが消費されることになります。

Audio I/O Base Address : 220H
MPU-401 I/O Base Address : 330H
Audio IRQ Select : IRQ5
Audio Low DMA Select : DMA1
Audio High DMA Select : DMA5

## 3-11 ビデオ・インタフェース

## 3-11-1 LCD インタフェース(J6:LCD)

B1 B3	<u>34</u>
	ᆌᇨ
	∐ J6
A1 A	<u></u> 34

No	信号名	No	信号名	No	信号名	No	信号名
A1	VCC1	A2	VCC1	B1	VCC2	B2	VCC2
A3	GND	A4	DATA23	В3	GND	B4	DATA11
A5	GND	A6	DATA22	B5	GND	В6	DATA10
A7	GND	A8	DATA21	B7	GND	В8	GND
A9	GND	A10	DATA20	В9	GND	B10	GND
A11	GND	A12	DATA19	B11	GND	B12	DATA7
A13	GND	A14	DATA18	B13	GND	B14	DATA6
A15	GND	A16	GND	B15	GND	B16	DATA5
A17	GND	A18	GND	B17	GND	B18	DATA4
A19	GND	A20	DATA15	B19	GND	B20	DATA3
A21	GND	A22	DATA14	B21	GND	B22	DATA2
A23	GND	A24	DATA13	B23	GND	B24	GND
A25	GND	A26	DATA12	B25	GND	B26	GND
A27	GND	A28	CLK	B27	GND	B28	VSYNC
A29	GND	A30	HSYNC	B29	GND	B30	ENABKL
A31	GND	A32	DE	B31	GND	B32	ENAVDD
A33	GND	A34	NC	B33	GND	B34	ENAVEE

## 信号特性

בו ניו כ דו		
VOL	Max 0.5V	All Signal
VOH	Min 0.7xVCC (VCC=3.3V)	All Signal
IOL	12mA	DATA023,CLK, HSYNC, VSYNC
	8mA	ENAVDD, ENAVEE, ENABKL, DE
IOH	12mA	DATA023,CLK, HSYNC, VSYNC
	8mA	ENAVDD, ENAVEE, ENABKL, DE

VCC1 及び VCC2 は、コネクタより LCD パネルに供給される電源ピンです。これらの設定方法は次ページに記載されています。

LCD パネルとの接続は、基本的には上記信号の組み合わせにより行われます。これらを容易に行えるように、弊社では PANEL-LCD シリーズを用意しています。詳しくは、弊社までお問合せください。

LCD コネクタにアサインされている VCC1 及び VCC2 は、LCD 供給電源ピンです。ジャンパ設定により、供給する電源電圧を選択することができます。

なお、消費電力の大きなパネルをご使用される場合は、別途電源を供給するようにしてください。

#### < VCC1 の設定 > 出荷時は、VCC1=5V の設定です。

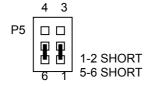
VCC1=5V 供給の時 VCC1=3.3V 供給の場合
4 3
P4 □ □ □ □ 1-2 SHORT P4 □ □ □ 2-3 SHORT

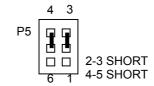
< VCC2 の設定 > <u>出荷時は、VCC2=12V の設定です。</u>

5-6 SHORT

VCC2=12V 供給の時

VCC2=3.3V 供給の場合

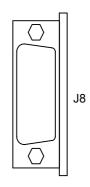




1 4-5 SHORT

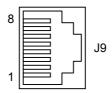
3-11-2 CRT インタフェース(J8: CRT)

No	信号名	No	信号名	No	信号名
1	RED	6	GND	11	NC
2	GREEN	7	GND	12	NC
3	BLUE	8	GND	13	Hsync
4	NC	9	NC	14	Vsync
5	GND	10	GND	15	NC



## 3-12 Ethernet・インタフェース(J9:LAN)

No	信号名
1	TD+
2	TD-
3	RD+
4	NC
5	NC
6	RD-
7	NC
8	NC



推奨ケーブル

ネットワークを 100Mbps で正しく稼動させるため、カテゴリー5 のデータ・グレードのケーブル配線を使用してください。カテゴリー3 または 4 の配線は、データ損失の原因となりますので使用しないでください。

### 4 バッテリ・バックアップについて

本製品で使用する RTC 及び CMOS RAM は、National Semiconductor: PC97317 内に内蔵された MC146818A(相当機能)を使用しており、リチウム電池によりバックアップされています。 バックアップの仕様は下記のとおりです。

電池タイプ コイン型リチウム電池

型式 CR2032 電池容量 220mAH 消費電流 2uA

計算寿命 220mA ÷ 2uA ÷ 24h ÷ 365d 12.5y

(注.計算上の寿命であり、保証寿命では有りません)

#### 5 ウォッチドックタイマについて

AS-3261 は、プログラム監視用のウォッチドックタイマ(以下、WDT と称す)機能を搭載しています。 WDT の仕様は下記のとおりです。

タイム・アウト(リフレッシュ・サイクル): 1.6Sec

タイム・アウト時処理: SYSTEM RESET もしくは割込み(IRQ5 or 10)を発行タイム・アウト時の処理は、ボード上のジャンパ: P2 により選択されます。



1-6 SHORT	SYSTEM RESET
2-5 SHORT	IRQ5
3-4 SHORT	IRQ10
All OPEN	未使用

出荷時の設定=未使用

#### WDT の使用方法

WDT は、1つのI/Oポート(01FFh)をリード(WDTのリフレッシュ) ,ライト(WDTのEnable/Disable) する事によりコントロールします。

処理の手順は、以下のとおりです。

I/O アドレス: 01FFh をリード WDT のダミー・リフレッシュ(必ず行ってください)

I/O アドレス: 01FFh をライト WDT を Enable I/O アドレス: 01FFh をリード WDT のリフレッシュ

以降、1.6Sec 以内事に を実行

注1. リード/ライトのデータに意味はありません。

- 注 2 . WDT の Enable/Disable(I/O アドレス: 01FFh のライト)はトグル形式になっています(1 回目が Enable, 2 回目が Disable, 3 回目が Enable, 以降繰返し)。
  1.6Sec 以上の処理(例えば、ファイル・アクセス等)がある場合、この機能を使うと WDT の一時停止に利用できます。
- 注3.WDTのI/O アクセスは、A15~A3のアドレスによりデコードされます。従って、見かけ上は01F8h~01FFhのアドレスがWDT用に割り付けられます。(例として、01FFhで記述)尚、弊社の他製品では、01FEhを使用しているものが多い為、互換性を考えた場合には、01FEhを使用した方が良いかと思われます。

#### テストサンプル

#### debug

-a100

 100 : mov dx, 1ff

 103 : in al, dx

 104 : out dx, al

 105 : in al, dx

 106 : jmp 105

#### 6 SYSTEM BIOS について

本項では、SYSTEM BIOS の初期設定及び使用時に変更を要する内容について記載しています。特に記載されていない項目については、出荷時の設定でご使用ください。

#### 6-1 STANDARD CMOS SETUP

Data (mm:dd:yy) : Fri, Oct 12 2001 Time (hh:mm:ss): 0:00:00HARD DISK TYPE SIZE CYLS HEAD PRECOMP LANDZ SECTOR MODE O AUTO OM Primary Master : Auto 0 0 0 0 Primary Slave : Auto OM 0 0 0 0 0 AUTO Secondary Master: Auto OM 0 0 0 0 0 AUTO Secondary Slave : Auto OM 0 0 0 0 0 AUTO Drive A: 1.44M, 3.5 in. Drive B: None 640K Base Memory: \*\*\*\*K Extended Memory: Video : EGA/VGA Other Memory: 384K Halt On: All , But Keyboard Total Memroy: \*\*\*\*\*K

#### 6-2 BIOS FEATURES SETUP

: Disabled Virus Warning Video BIOS Shadow : Enabled CPU Internal Cache : Enabled C8000-CBFFF Shadow : Disabled CC000-CFFFF Shadow : Disabled Quick Power On Self Test : Enabled D0000-D3FFF Shadow : Disabled **Boot Sequence** : A,C,SCSI D4000-C7FFF Shadow : Disabled : Disabled D8000-DBFFF Shadow : Disabled Swap Floppy Drive : Enabled Boot Up Floppy Seak DC000-DFFFF Shadow : Disabled Boot Up NumLock Status : On Cyrix 6x86/MII CPUID: Enabled Boot Up System Speed : High Gate A20 Option : Fast : Disabled Memory Parity Check : Disabled Typematic Rate Setting Typematic Rate (Chars/Sec): 6 Typematic Delay (Msec) : 250 Security Option : Setup : Disabled PCI/VGA Palette Snoop OS Select For DRAM > 64MB : Non-OS2 Report No FDD For WIN 95 : No

### 6-3 CHIPSET FEATURES SETUP

SDRAM CAS latency Time : 3T SDRAM Clock Ratio Div By : 4	
16-bit I/O Recovery (CLK): 5 8-bit I/O Recovery (CLK): 5	
USB Controller : Disable	ı

USB 機能使用時

AS-3261 の USB 機能を使用される場合は、以下の設定を行ってください。

USB Controller : Disabled Enabled

上記設定を行うと、USB Legacy Support: Disabled が表示されます。USB デバイスとして、 Keyboard もしくは Mouse を接続される場合は、この項目を Enabled に設定してください。

### 6-4 POWER MANAGEMENT SETUP

Power Management	: Disabled	IRQ1 (KeyBoard) : ON IRQ3 (COM 2) : OFF
** PM Timers **		IRQ4 (COM 1) : OFF
Doze Mode	: Disabled	IRQ5 (LPT 2) : OFF
Stanby Mode	: Disabled	IRQ6 (Floppy Disk) : OFF
HDD Power Down	: Disabled	IRQ7 (LPT 1) : OFF
MODEM Use IRQ	: NA	IRQ9 (IRQ2 Redir) : OFF
		IRQ10 (Reserved) : OFF
Throttle Duty Cycle	: 33.3 %	IRQ11 (Reserved) : OFF
		IRQ12 (PS/2 Mouse) : OFF
		IRQ13 (Coprocessor): OFF
		IRQ14 (Hard Disk) : OFF
		IRQ15 (Reserved) : OFF
RING POWER ON Controlle		
Net POWER ON Controller		
Wake-UP System By PME		
RTC Alarm Function	: Disabeld	

### 6-5 PNP/PCI CONFIGURATION

PNP OS Installed : No Resources Controlled By : Manual Reset Configuration Data : Disabled	PCI IRQ Actived By : Level
IRQ-3 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-4 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-5 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-7 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-9 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-10 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-11 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-12 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-15 assigned to: PCI/ISA PnP IRQ-15 assigned to: PCI/ISA PnP DMA-0 assigned to: PCI/ISA PnP DMA-1 assigned to: PCI/ISA PnP DMA-3 assigned to: PCI/ISA PnP DMA-5 assigned to: PCI/ISA PnP DMA-6 assigned to: PCI/ISA PnP DMA-7 assigned to: PCI/ISA PnP DMA-7 assigned to: PCI/ISA PnP	

## IRQ/DMA 使用時の注意点

IRQ 及び DMA は、初期設定は PnP 機能対応のカード用設定となっています。 I/O カードで IRQ 及び DMA を使用される場合は、上記設定を PCI/ISA PnP から Legacy ISA へ変更される事をお薦めします。

#### 6-6 **INTEGRATED PERIPHERALS**

IDE HDD Block Mode : Enabled Parallel Port Mode : SPP

Primary IDE Channel : Enabled

Master Drive PIO Mode : Auto Slave Drive PIO Mode : Auto

Secondary IDE Channel : Enabled Master Drive PIO Mode : Auto Slave Drive PIO Mode : Auto

IDE Primary Master UDMA : Auto IDE Primary Slave UDMA : Auto IDE Secondary Master UDMA: Auto

IDE Secondary Slave UDMA: Auto

KBC input clock : 12 MHz

Onboard FDC Controller : Enabled : 3F8/IRQ4 Onboard Serial Port 1 Onboard Serial Port 2 : 2F8/IRQ3

UR2 Mode : Standard Onboard Parallel Port : 378/IRQ7

Build in CPU Audio : Disabled

Multiple Monitor Support: M/B First

Video Memory Size : 2.5 M

Flat Panel Status : Enabled Flat Panel Resolution : 640x480

Parallel Port のモード(SPP/EPP/ECP)変更について

AS-3261 の Parallel Port は、SPP/EPP/ECP の 3 モードに対応しています。

出荷時の設定は SPP モードですが、これ以外の EPP/ECP モードでご使用される場合は、下記項目 を変更してください。

Parallel Port Mode: SPP EPP1.7 EPP1.9 ECP ECP+EPP

また、EPP 及び ECP モードを選択した場合、ISA DMA サイクルを使用します。この時の DMA は、 DMA1 もしくは DMA3 が選択できます。

#### AUDIO 使用時について

AS-3261 の AUDIO 機能は、出荷時はディセーブル状態となっております。AUDIO 機能を有効とす るには、下記項目を変更してください。

Build in CPU Audio: Disabled Enabled

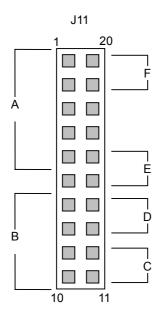
また、AUDIO機能を有効にすると、以下のISA資源が消費されます。この設定は、変更せずデフォル ト値のままご使用ください。

Audio I/O Base Address : 220H MPU-401 I/O Base Address : 330H Audio IRQ Select : IRQ5 Audio Low DMA Select : DMA1 Audio High DMA Select : DMA5

#### 付録 A 補助機能端子

『AS-3261』には付属機能の補助端子としてコネクタ: J11 を用意しています。このコネクタにアサインされている信号は、HDD アクセス LED, スピーカー出力, パワーLED, リセット SW, Ethernet LINK LED, Ethernet キャリアセンス LED の 6 つの機能です。図を用いて、補助端子の使用例を示します。

#### J11:コネクタ配列&ピン割り当て



A:パワーLED

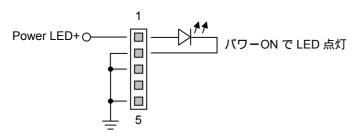
B:スピーカー

C: Ethernet キャリアセンス LED

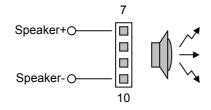
D: Ethernet LINK LED E: HDD アクセス LED

F: リセット SW

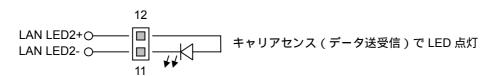
## A:パワーLED



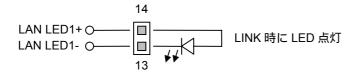
## B:スピーカー



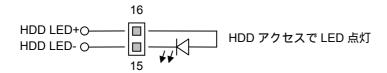
### C: Ethernet CRS (Carrier Sense) LED



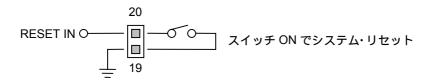
### D: Ethernet LINK LED



## E: HDD アクセス LED



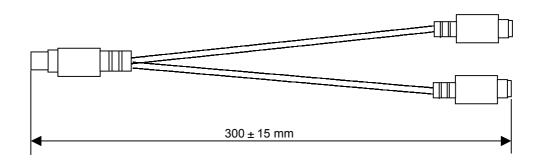
### F: リセット SW



## 付録 B キーボード・PS/2 マウス分配ケーブル

キーボード&PS/2 マウスのコネクタは、J13:6PinMiniDIN です。

J13 に、添付されている PS/2 キーボード & PS/2 マウス分配ケーブルを接続し、Keyboard のラベルが貼られている方に、キーボードを接続し、Mouse のラベルが貼られている方に、PS/2 マウスを接続します。

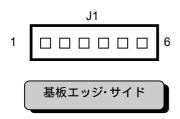


キーボード・PS/2 マウス分配ケーブルの図

## 付録 C USB コネクタ変換パネル

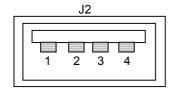
『AS-3261』は、標準で2ポートのUSB (Ver1.00 12Mbps)機能を搭載しています。 USB を使用する際はJ4 と付属のUSB 変換パネルのJ1 を接続して使用します。

変換基板 J1:コネクタ配列 & ピン割り当て



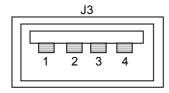
ピン	信号名
1	USBVCC
2	USB0-
3	USB0+
4	USB1-
5	USB1+
6	USBGND

変換基板 J2:コネクタ配列 & ピン割り当て



ピン	信号名
1	USBVCC
2	USB0-
3	USB0+
4	USBGND

変換基板 J3:コネクタ配列 & ピン割当て



ピン	信号名
1	USBVCC
2	USB1-
3	USB1+
4	USBGND

#### 变換基板外形図

